

# ようこそ 東久留米市へ

東久留米市は、武蔵野台地のほぼ中央にあり、  
都心から電車で30分ほどのベッドタウンでありながら、  
環境省の「平成の名水百選」に都内で唯一選定された  
「落合川と南沢湧水群」に代表されるような豊かな水環境に恵まれたまちです。  
湧水や清流に象徴される水や緑と土が織りなす風景は、東久留米市の誇りです。  
そして、2020年、東久留米市は市制施行50周年を迎えました。  
50年後、さらにその先の未来にも、このまちの魅力が  
引き継がれるようにと願いを込めて、  
このパンフレットを刊行します。



① しんやま親水広場



② 黒目川の最上流域



③ 南沢湧水群



③ 上の原地区



④ スポーツセンター



⑤ 竹林公園



⑥ 富士見テラス



⑦ 市役所

## 人口

令和2年9月1日現在

117,033人 55,313世帯

## 面積

12.88 km<sup>2</sup>

## 市章



「東久留米」の「ひ」の字をメカニックにデザインし、円という静止の状態から外へ飛躍しようというイメージを表現し、新しく発展していく東久留米市を象徴しています。

## 市名の由来

「久留米」という名前は市内を流れる「久留米川（現在の黒目川）」から付けられたというのが一般的な説です。その後、市制が施行される際、福岡県の久留米市との混同を避けるためや、町民から駅名として親しまれていた「東久留米」を希望する声もあり、「東久留米市」という名前に決定しました。

## 市の木



イチョウ

## 市の花



ツツジ

## 市の鳥



オナガ

## 都心方面からのアクセス

